

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	WEB I	
担当教員	市川 靖洋	年次	1	
		コマ数	4	136時間
担当教員経歴	大学卒業後、デザイン会社へ入社。ウェブデザインを中心にグラフィックデザイン、映像制作など実務経験16年。ローカルのスモールビジネスのWeb活用の提案から、大手企業ECサイトまで幅広く担当。現在、同社代表取締役社長。大学非常勤講師なども務める。			
授業の概要	PCの基本操作から始まり、Word、Excel、PowerPointの基本操作、ビジネス利用に必要なスキルを学習する。HTMLやCSSの基本を学び、簡単なWebページを作成する。			
到達目標	Microsoft Officeアプリケーションを使用して、企画書やレポートの作成ができるようになり、自ら計画した内容を、相手に伝えるスキルを身につける。また、オンラインツールも活用し、アンケート調査などリサーチに役立つ手法の習得、さらにWeb基礎として、Webサイト制作の基本を学び、自らのコンテンツを発信できるようになる。			
授業方法	実習形式			
授業計画			コマ数	
概要・PC基本	日本語入力と、ファイル管理。インターネットの活用と、注意すべきこと。			4
文章作成ソフトの活用	文書作成ソフトウェアの基本操作。			4
	文書の作成。			4
	グラフィックの利用。			4
	論文やレポートの作成と、印刷。			8
表計算ソフトの活用	表計算ソフトウェアの基礎知識。データの入力と、表作成。			8
	セルの書式設定と、数式の入力。			8
	関数の利用。			8
	グラフの作成と、印刷。			8
プレゼンテーションソフトの活用	プレゼンテーションソフトウェアの基礎知識。スライドの視覚効果。			8
	効果的なプレゼンテーションの作成。			8
	プレゼンテーションの実行と、プレゼンテーション資料の作成。			8
	プレゼンテーションを企画してみよう。			8
	プレゼンテーション実習。			8
Web基礎	Googleドキュメント、スプレッドシート、スライド、フォームの活用			8
	Webページの計画とワイヤーフレームの作成			8
	HTMLの基本			8
	CSSの基本			8
	Webページの作成			8
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	10%	30%	60%	0%
教科書・参考書	学生のためのかんたんWord/Excel/PowerPoint入門 出版社：技術評論社(2020/4/18)			
備考	なし			

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	WEB I 演習	
担当教員	市川 靖洋	年次	1	
		コマ数	2	68時間
担当教員経歴	大学卒業後、デザイン会社へ入社。ウェブデザインを中心にグラフィックデザイン、映像制作など実務経験16年。ローカルのスモールビジネスのWeb活用の提案から、大手企業ECサイトまで幅広く担当。現在、同社代表取締役社長。大学非常勤講師なども務める。			
授業の概要	Adobe Photoshop、Illustrator、XDなどのアプリケーションを活用しながらWebデザインに必要なスキルを身につける。また、Webサイト運用の中で必要なツールにも触れ、Webデザインのワークフローの全体像を把握する。			
到達目標	Adobe Photoshop、Illustrator、XDなどのWeb制作に必要なアプリケーションの基本操作ができるようになる。自らデザインしたWebページを公開するまでの流れを理解する。公開後のWebサイトの状況を把握し・分析し、改善へつなげることができる。			
授業方法	実習形式			
授業計画			コマ数	
概要	イントロダクション		2	
Webデザインの基本	Webデザイン事例研究		2	
	目的・目標の設定、コンセプト作成		2	
	ワイヤーフレーム・プロトタイプの実作		2	
	配色		4	
レイアウト	Webデザインにおけるレイアウト		4	
	レスポンスWebデザインについて		4	
	ジャンル別Webレイアウトの事例研究		4	
写真や図版の加工・作成	色調補正、画像解像度、画像の書き出し		4	
	画像加工、合成		4	
	インフォグラフィックによる情報の整理		4	
	Adobeスマホアプリを活用したデザイン素材の収集		4	
Webデザイン実践	ランディングページ(LP)のデザイン		4	
	JavaScriptによる動きのあるデザイン		4	
	Webサイトの公開・テスト		4	
サイト運用とマーケティング	インターネット広告について		4	
	Google Analyticsの活用		4	
	検索エンジン最適化(SEO)について		4	
	Webサイトの改善		4	
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	10%	30%	60%	0%
教科書・参考書				
備考	なし			

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	アパレルCAD I	
担当教員	金森明良	年次	1	
		コマ数	2	62時間
担当教員経歴	ISSEY MIYAKE にてパターンナーでコレクション経験などを経て、コモードデザイン事務所を設立。テレビCMの衣装担当、国際的なファッションフェアの講師などをつとめながら、数々の専門学校や大学などの非常勤講師として活躍し、東レ3DCADプレゼンター講演なども経験			
授業の概要	CADを用いてパターンメイキングの実習 操作実技 画面と実物の違い 完成度 正確度 感覚差の理解 データ変換法			
到達目標	パソコンでの基礎知識 CADの説明 CAD基本操作実技 CADでパターン作成			
授業方法	パソコン実技実習			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			2
CAD基本操作	CADの理解と実技と説明 基本操作			2
	基本メニュー操作			4
	作成メニュー操作			4
	修正メニュー操作			4
	カット仕上げメニュー操作			2
基本アイテム操作	操作の身頃原型と袖製図			6
	操作のスカート製図と展開			6
	操作のパンツ製図と展開			6
	基本操作課題			2
基本からの課題	製図からのパターン作成			8
	パーツ化 縫い代付け			6
	パターン完成			6
	課題テスト まとめ			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	40%	30%	10%
教科書・参考書	文化服飾造形講座 造形基礎 アパレル生産講座CADパターンメイキング			
備考	USBメモリー要			

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	アパレル研究 I	
担当教員	青木 佳美	年次	1	
		コマ数	4	128時間
担当教員経歴	ファッション系専門学校を卒業後、専門店に販売職で入社。販売コンテストで準優勝後にパイヤー、マーチャンダイザーとキャリアアップを積み、後に店長を務めたショップで1坪の平場で年間1億円を売り上げる経験をする。販売、マネジメント、MDの経験を活かし独立、コンサルタント会社業務請負、アパレル会社の企業研修、専門学校非常勤講師を経て現職			
授業の概要	・ブランドを立案のベースとなる考えを理解し、商品企画を行う。ファッション業界の多角的な側面を理解するために、他学科との授業を積極的に実施する。協働力、リーダーシップを身に付け、チームで活動するマネージメント力の一端を体感する			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・応用性の高いグラフィックソフト (Illustrator、Photoshop) を用い、目的・用途に応じたソフトの 利用が出来る ・他学科との共同時間を設け、他業種を目指す学生の見解を知り、知見を広げる ・チームで問題解決に臨み協働力を養い、解決策の発信、発言ができる 			
授業方法	・短時間でアイデアを出すトレーニング・個人での作業とチームで作業を実施。			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			2
演習 I	購買モチベーションの理解と 動機マップ作製			8
演習 II コンテスト応募	コンテスト1 応募			8
	コンテスト2 応募			8
講義 演習 III	デザインとは プレゼンとは			4
	デザイン1 ファッションテーマ			4
	デザイン2 ユニバーサルデザインスポーツ			6
	デザイン3 雑貨デザイン			6
講義 演習 IV	日本未入荷のスイーツ 輸入企画 商品選定 と コンセプトの設定			4
	日本初上陸スイーツ 企画書			6
	グループにて発表			4
	代表者 全体発表			4
講義 演習 V	イベント企画 事例と立案のポイント			2
	既存店調査			4
	企画書作成			12
	グループ 発表 5人チーム内にて発表			6
	代表作品発表			4
演習 VI チーム企画	NEWブランド立ち上げ ブランディング、ターゲット設定 理論・演習			12
	NEWブランド立ち上げ イメージ、商品開発、ロゴデザイン			18
	全体プレゼン			6
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	50%	30%	0%
教科書・参考書	・講師作成資料			
備考				

2021度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	ショッピングプランニング I	
担当教員	青木 佳美	年次	1	
		コマ数	2	64時間
担当教員経歴	ファッション系専門学校を卒業後、専門店で販売職で入社。販売コンテストで準優勝後にバイヤー、マーチャンダイザーとキャリアアップを積み、後に店長を務めたショップで1坪の平場で年間1億円を売り上げる経験をする。販売、マネジメント、MDの経験を活かし独立、コンサルタント会社業務請負、アパレル会社の企業研修、専門学校非常勤講師を経て現職。			
授業の概要	ファッション業界のショップに関わるヒューマンスキルの基礎を学ぶ。オンラインショップでの購入が増え、お客様の来店が減少する中、お客様が店頭で足を運びたい、会いたくなるショップスタッフの骨格を、理論と演習を通して体系的に理解を深める			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 想像力、判断力、対話力を養い、コミュニケーション対応力とショップにおけるプレゼンテーションスキルの習得する ラポールを活用した傾聴力や対話力、伝わるプレゼン力をグループワークや発表で実践することができる 座学の一部は2年次の授業「ファッション表現」に連動するため、基礎知識 			
授業方法	講義で学んだ知識を、グループワークやロールプレイング、能動的に学んでいく			
授業計画			コマ数	
概要	授業目的の説明			2
コミュニケーション	ストロークとは何か・行動で示すプラスのストロークとは			2
	ストロークの種類・マイナス、ノンストローク/メッセージプレゼント			2
	傾聴/聴き方のレベル、相手に伝わる聴き方の種類/講義			2
	傾聴/相手に伝わる聴き方の種類/講義と演習			4
	声の表情/講義、演習			2
ファッションビジネス	ファッション業界の働き方・キャリアアップ			2
	接客用語 敬語の使い方			2
	接客と接遇の違い・ファッション販売の知識			2
トレンド分析	ファッションテーマと分類マップ			6
	トレンド情報と分析			6
ファッション販売 アイドマの法則を 体系的に学ぶ	お客様に関する知識 客層別、体型別			4
	お客様に関する知識 顧客管理			2
	販売待機からお勧め基本姿勢			2
	アイテム別販売法（ロールプレイング）			6
	スタイリングの理解 と コーディネート			4
	コーディネート提案校外学習 講義演習			4
	雑貨のコーディネート			2
フィールド調査、分析			4	
試験	前期・後期			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	40%	40%	0%
教科書・参考書	<ul style="list-style-type: none"> 「ファッション販売2」 発行者:大沼 淳 出版社:(一財)日本ファッション教育振興協会 「ファッションビジネス」 発行者:大沼 淳 出版社:(一財)日本ファッション教育振興協会 講師作成の資料等を配布 			
備考				

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	ソーイング I	
担当教員	田崎 智恵子	年次	1	
		コマ数	4	128時間
担当教員経歴	専門学校卒業、師範科課程修了。オートクチュール技法を中心とした多種多様な技術を習得した後、ファッション系専門学校教員となる。その後、NHK教育テレビ「趣味悠々」レギュラー出演を勤めるなどフリーランスとして成人学習事業の講座やファッション全般(ドレス・アクセサリー・ファッショングッズ等)のオーダーメイド、デザイン、製作及び製作指導を行っている			
授業の概要	衣服の構造を理解し、基本的な衣服(スカート、パンツ、シャツ等)のデザインに合う素材、特徴、取り扱いを学び、実物の製作を通して縫製工程および基礎的な製作技法を習得する			
到達目標	縫製機器の基本操作、用具の種類、使用方法を理解し、平面な状態の布から立体的な形状になることへの興味・関心を持ち、各自のデザインを構想ならびにパターンに忠実に表現する製作能力を身につける			
授業方法	課題作品の説明、製作実習を中心に行い、期間内に計画性を持って作品を完成させる技術力・スケジュール管理能力を習得する			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			2
基本アイテム 製作 Part I	機器の使用方法和練習 アイロン、プレス機、ミシン			4
	衣服製作のための人体計測 採寸法			2
	縫製基礎技術 ①地直し、裁断法、プレス法、副資材			2
	タイトスカート製作実習 製作工程手順、製作方法			10
	スリープレストップス製作実習 製作工程手順、製作方法			10
表現製作 技術 Part I	ショー衣装製作実習 ①トワール組立て、チェック、フィッティング			12
	ショー衣装製作実習 ②補正方法			10
	ショー衣装製作実習 ③縫製工程、縫製方法			12
	衣装関連小物製作実習 アクセサリー、装飾アイテム			6
基本アイテム 製作 Part II	パンツ製作実習 製作工程手順、製作方法			8
	シャツ製作実習 製作工程手順、製作方法			10
	ワンピース製作実習 製作工程手順、製作方法			8
表現製作 技術 Part II	修了課題製作実習 ①製作工程手順、製作方法			10
	修了課題製作実習 ②テーマに沿った表現方法			10
	修了課題製作実習 ③展示表現方法			10
試験	前期			2
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	60%	10%	10%
教科書・参考書	・「工夫されたあきの縫い方」著者 佐藤喜美枝 発行所 文化出版局 ・講師作成の資料等を配布			
備考				

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	デザイン画 I	
担当教員	平田 徳子	年次	1	
		コマ数	2	62時間
担当教員経歴	女子美術大学造形学部デザイン科卒業(最優秀賞受賞)、東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻博士後期課程満期終了。美大予備校で東京藝大入試指導。University of Hertfordshire BA(Hons)へ留学、卒制ではコンセプトドレスを制作、卒論と作品でFirst Class Honours取得。卒業後ロンドンのAlexander McQueenで長期Internshipでパリコレの制作に貢献。帰国後は図案家、イラストレーターとして活動中。			
授業の概要	基本的な人体のプロポーションを理解し、スタイル画の描き方、ハンガーイラストなどデザイナーとしての基礎技術を学ぶ			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・スタイル画を描くための基本的な技術の習得 ・デザイナーになるために必要なスキルの理解し、表現ができる 			
授業方法	教科書や雑誌を見ながらデザイン画、ハンガーイラストを描く			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			2
基本	スタイル画基礎実習	スタイル画基礎:骨格、筋肉、裸婦		6
		スタイル画基礎:顔、手足などのパーツ、正面、斜め、横のスタイル		4
		スタイル画着衣:スカート、パンツ、シャツ		4
		スタイル画着衣:ジャケット、コート		4
		スタイル画応用3:チェック		4
		スタイル画応用4:ファー		2
		スタイル画応用5:レース		2
		スタイル画応用6:花柄		2
		スタイル画応用8:まとめ		4
		製図	ハンガーイラスト1:シャツ、パンツ、スカート、ジャケット、コート	
思考	応用実習	オリジナルスタイル画1:オリジナルデザインおよびそのハンガーイラスト		6
		オリジナルスタイル画2:テキスタイルプリント柄を利用したスタイル画		8
		オリジナルスタイル画3、まとめ、プレゼンテーション		8
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	30%	40%	30%	0%
教科書・参考書	参考書等は特に無し。*個人資料			
備考				

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	デジタル実習 I	
担当教員	平田 徳子	年次	1	
		コマ数	4	124時間
担当教員経歴	女子美術大学造形学部デザイン科卒業(最優秀賞受賞)、東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻博士後期課程満期終了。美大予備校で東京藝大入試指導。University of Hertfordshire BA(Hons)へ留学、卒制ではコンセプトチュアルドレスを制作、卒論と作品でFirst Class Honours取得。卒業後ロンドンのAlexander McQueenで長期Internshipでパリコレの制作に貢献。帰国後は図案家、イラストレーターとして活動中。			
授業の概要	PCを使用しているグラフィック実習。 デジタル、アナログでのラフ画、オリジナルの柄などを制作していきます。			
到達目標	PCでの制作をベースに実習していくので、イラストレーターやフォトショップなどの基本的なPCスキルをまず身に着けます。また、自分のアイデアを的確に表現できるようアナログ、デジタルの両方でのスキルも身に着けます。			
授業方法	実習形式			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			2
イラストレーターの使い方	イラストレーターの基本操作(操作、保存の仕方、ファイル名等)			2
	イラストレーターの基本操作(表現効果)			6
	イラストレーターの基本操作(自分の名前-ロゴデザイン)			6
	イラストレーターを使って柄の制作(PC)			8
	ファッション写真の(トレース)とイラストレーター			6
	ファッション写真の(トレース)とイラストレーター			6
	ラフ画の制作(トレース)アナログとイラストレーター			8
	自由制作			8
デジタル変換	ラフ画の制作 アナログ制作とフォトショップ			6
	ラフ画の制作 アナログ制作とフォトショップ			6
	オリジナルの絵柄の制作(アナログ→デジタル)			6
	オリジナルの絵柄の制作(アナログ→デジタル)			6
	オリジナルの絵柄の制作(アナログ→デジタル)			6
ソフトウェアの理解	フォトショップを使っている画像の加工(ムードボード作成)			4
	フォトショップを使っている画像の加工(ムードボード作成)			4
	オリジナルの絵柄・デザイン制作(Tシャツ)			4
	オリジナルの絵柄・デザイン制作(Tシャツ)			4
	展開A4ポートフォリオにまとめる(企画ブランディング)			8
	展開A4ポートフォリオにまとめる(企画ブランディング)			8
	PCを使用している自由制作			10
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	30%	40%	30%	0%
教科書・参考書	参考書等は特に無し。*個人資料			
備考				

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	ドレーピング I	
担当教員	寺田 浩	年次	1	
		コマ数	2	62時間
担当教員経歴	大倉株式会社にてデザイナー兼パタンナー、株式会社JUNIにてパタンナー、ケイタマルヤマにてパタンナー・リアンのサプライヤーにてパタンナー現在も大手GMSにてパタンナーとしてパターン作成及び品質管理に従事しております。			
授業の概要	モノを見れる目に育てパターン作成、フィッティング、修正が可能な人に育成 CAD関係は益々勢いを増して3Dのシステムが、普及し始めました。しかしCADを理解し活用する為には、基本的な、パターンメイキングと布地の地の目の関連付けとドレーピングから得られる布地の動き等の知識と技術の有無が益々重要になります。以上を理解し、プロフェッショナルになれる基礎を造る為の授業です。			
到達目標	ドレーピングの基礎の習得 ドレーピング、服造の初級レベルの習得			
授業方法	ドレーピングによる、原型の作成。身頃、スカート、袖。襟等シャツブラウスワンピースのドレーピングの実習			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			2
原型	ユルミ無しドレス原型の、ドレーピング			6
	ユルミ無しドレス原型に、ユルミを入れるパターンメイキング			6
	ユルミ入り原型のチェック 袖づくり、袖付け			8
アイテム別	Aラインスカートのドレーピング			4
	ブラウスのドレーピング			6
	フレアースカートのドレーピング			6
	ワンピースのドレーピング			8
	シャツジャケットのドレーピング			8
試験	前期期末試験			4
	後期期末試験			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	50%	30%	0%
教科書・参考書	参考書等は特に無し。* 個人資料			
備考				

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	パターンメイキング I	
担当教員	金森 明良	年次	1	
		コマ数	2	62時間
担当教員経歴	ISSEY MIYAKE にてパターンナーでコレクション経験などを経て、コモードデザイン事務所を設立。テレビCMの衣装担当、国際的なファッションフェアの講師などをつとめながら、数々の専門学校や大学などの非常勤講師として活躍し、東レ3DCADプレゼンター講演なども経験			
授業の概要	パターンメイキングにおける基本知識 人体の骨格を理解したパターンメイクを学ぶ 製図実技と理論を理解			
到達目標	ファッションの基礎知識とパターンメイキングによる基礎知識服の構造と理論 フラットパターンメイキングに必要な知識と実技を学習 囲み製図の修得			
授業方法	講義と実技実習			
授業計画			コマ数	
概要	授業目的の説明			2
理論 基礎演習	ファッション業界について 平面と立体講義			2
	パターンメイキングについての基礎知識と理論			2
	スカート原型・身頃原型・ワンピース原型作図			6
ディティール製図 演習と課題	衿ディティール製図	(スタンドカラー・台衿付きシャツカラー・ショールカラー)	4	
		(フラットカラー・セラーカラー・フード・オープンカラー等)	4	
	袖ディティール製図	(パフスリーブ・キャップスリーブ・フレンチスリーブ)	4	
		(バルーンスリーブ・タイトスリーブ・フレアースリーブ)	4	
		(ラグランスリーブ・等)	4	
基本形製図 演習と課題	スカート製図(展開フレア・マーメイド)			4
	パンツ製図(基本形・ルーズ形)			4
	ワンピース製図(展開)			4
	袖製図(基本形)			4
デザインパターン 演習	学園祭パターン制作(個人別デザイン製図と制作)			8
	終了制作展(パターン作成)			6
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	30%	40%	10%
教科書・参考書	誌上パターン塾(スカート編 トップ編 ワンピース編) 文化服飾造形講座(原型) パターンメイキング技術検定ガイドブック			
備考				

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科		授業科目名	素材論 I	
担当教員	吉田 寿		年次	1	
			コマ数	2	64時間
担当教員経歴	アパレルメーカーにて、商品企画から販売まで一貫した運営を担い、担当商品の売上げNO.1表彰となる。鐘紡ディオールライセンス事業部の最高級クラス「C.ディオール プティック」、プレタポルテの企画職に携わり、ヨーロッパへの生地買い付けから企画、販売を経験後に独立。婦人服・雑貨を取り扱い、素材買い付けを活かし、独立後も輸入卸売業としてフランスやイタリアの国際素材展で仕入れを行うなどアパレル業界での豊富な経験がある。				
授業の概要	アイデアを具体化するに不可欠要素<マテリアル>の知識を習得する。 一年次は主に天然素材を中心に必要に応じて化学繊維にも言及する。 布帛&ニット、染色、柄、加工等実用向けの知識を知る。				
到達目標	生地名を聞いてその生地を想起できるようになる。 どの素材でどんなアイテムを制作したらデザインが映えるか判断ができる。 各々の素材特性を把握し、自分がイメージしたデザインを確実に具体化できる。				
授業方法	素材名や生地の特徴及び用途、原産地等はテキスト(テキスタイル辞典)&素材論のコピー。 素材名と現物の照合は「テキスタイルブック」&CD時に使用した残布。 テキスタイルメーカー訪問等で糸から織物を創り出す工程を知る。				
授業計画				コマ数	
概要	授業目的の説明			2	
織り組織について	「人間生活と繊維」に関して現状把握をする			4	
	消費者に満足感、共感を持って迎えられるアパレルとは			2	
アパレルと素材	アパレル素材企画/素材の重要性/素材に求められる品質(布地の種類・色・仕上げ加工他)			6	
	繊維とは(繊維の長さ太さ・性質について)植物繊維			2	
食物繊維	綿	種類・特徴・生産地・用途			4
		オーガニックコットンとは			4
動物繊維	麻	種類(リネンとラミー苧麻、黄麻、大麻等とは)・特徴・生産地・用途・高級綿の種類と産地。動物繊維			4
	毛	高級ウール(カシミア、アルパカ、ビキューナ、キャメル、モヘアなど)羊毛の特徴と原産国、用途			4
織物の三原組織	絹	種類・特徴・生産地・用途・高級綿の種類と産地			4
	平織り/斜文織/朱子織			4	
	構造、製織、染色、検反、テキスタイル工場			2	
	織物の選び方。選択する際の目安、裏表の見分け方、縦横の見分け方			4	
ニット 編み組織について	長さ、幅、重さ(目付)、三原組織と特徴			4	
	性質、分類(機械編み)、三原組織(平編み(天竺)/ゴム編み/パール編み)			6	
試験	横編み組織、縦編み組織			4	
	前期・後期			4	
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)	
	30%	50%	20%	0%	
教科書・参考書	アパレル素材論(プリント)、テキスタイル辞典				
備考					

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	美術演習 I クラフト	
担当教員	田崎 智恵子	年次	1	
		コマ数	4	128時間
担当教員経歴	専門学校卒業、師範科課程修了。オートクチュール技法を中心とした多種多様な技術を習得した後、ファッション系専門学校教員となる。その後、NHK教育テレビ「趣味悠々」レギュラー出演を勤めるなどフリーランスとして成人学習事業の講座やファッション全般(ドレス・アクセサリー・ファッショングッズ等)のオーダーメイド、デザイン、製作及び製作指導を行っている			
授業の概要	ファッション雑貨(シルバーアクセサリー、レザークラフト等)の製作を通して基礎技術を学び、企画・デザイン・製作・スケジュール管理の一連の流れを把握し、商品が完成するまでのプロセスを習得する			
到達目標	探究心・デザイン発想力・プレゼンテーション能力を養い、平面構成から立体造形へ明確に表現することにより流通している商品に関心を深め、丁寧に美しく完成させる知識・技術ならびに素材の種類・性質に合う工具・用具の扱い方および選定の方法を習得する			
授業方法	講義・製作実習を中心に学生各自が創造する感性、センス、学生の個性を伸ばし、トレンドを意識しテーマに沿ったオリジナルデザインを提案することを目指す			
授業計画				コマ数
概要	授業目的の説明			2
レザークラフト 製作	リングピンクッション	デザイン、製作		2
	タッセル、パスケース	デザイン、製作、道具、用具の扱い方		10
	コインケース	デザイン、製作、コバ処理、組み立て		10
	ハサミケース、定規ケース	デザイン、製作、加工法、染色法、製作		16
	バッグ	デザイン、製作、バーニング法		20
ファッション雑貨 製作 Part I	アクセサリー(リング、ピアス、イヤリング、チャーム等)	レジン、レザー		4
		デザイン、製作、タグ制作、納品書作成		8
		商品管理、価格設定法、ラッピング、梱包		8
シルバー アクセサリー 製作	リング、ピアス、イヤリング、チャーム等	デザイン、練習、製作		4
	アートクレイシルバー粘土	扱い方		8
		加工法、仕上げ		8
ファッション雑貨 製作 Part II	コサージュ	歴史、デザイン、製作		12
	帽子	歴史、デザイン、製作		8
	つまみ細工	歴史、デザイン、製作		4
試験	前期			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	20%	60%	10%	10%
教科書・参考書	・「ヌメ皮で作る手縫いバッグ」 著者 かなはようこ・辻岡ピギー・ピボン 出版社 グラフィック社 ・「ハンドメイド ピアス&イヤリング事典159」 発行者 若松和紀 発行所 株式会社 西東社 ・講師作成の資料等を配布			
備考				

2021年度 専門課程 授業計画表

横浜デザイン学院

学科・専攻区分	ファッション科	授業科目名	表現技法 I メイク	
担当教員	中田 由紀子	年次	1	
		コマ数	2	68時間
担当教員経歴	ヘアメイク専門学校を卒業後、コンサートやミュージックビデオのヘアメイクを中心に活動。ヘアメイクの写真展や、マンツーマンヘアメイクレッスンをやっている。			
授業の概要	アパレルとヘアメイクによるトータルファッションを学び、そのファッションデザイン力と発信力を身につける。			
到達目標	ファッションとヘアメイクの関係性を学び、トータルでコーディネートを考えられる力を身につける。			
授業方法	学生同士主にアイモデルで行い、積極的に自分のイメージを形にしてもらうことで自由なデザイン力を持ってもらう。			
授業計画			コマ数	
概要	授業目的の説明			2
メイク基礎	メイクの道具について(道具に触れてみる)			2
	スキンケア、ベースづくり(肌の構造、なぜメイク前の保湿は必要か?)			4
	メイク手順と知識			4
ヘア基礎	ヘアメイクの道具と基礎、使い方(道具に触れてみる)			2
	モデルへの対応実習(スライス、ピンニング、巻き、ゴムの止め方)			2
ヘア&メイク	アイモデルでのフルメイク、ヘア			14
	メイクアレンジ、ヘアアレンジ			4
	ヘアメイクのデザイン、デザイン画			4
	ファッションショー用ヘアメイク			18
	照明とヘアメイクの関係			2
	テーマにそったヘアメイク			2
試験	前期 ナチュラルメイクとヘア			4
	後期 ヘアメイク グループワーク			4
成績評価の方法	出席率	課題/試験	修業力(授業全般)	修業力(企業課題/校外活動)
	30%	30%	40%	0%
教科書・参考書	参考書等は特に無し。* 個人資料			
備考				